

内科 I に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] LAM, MMPH 患者における KL-6, SP-A, SP-D の発現に関する検討

[研究機関] 北海道大学病院内科 I

[研究責任者] 今野 哲（医学研究科呼吸器内科学分野・講師）

[研究の目的] この研究は、主に結節性硬化症の患者さんにみられるリンパ脈管筋腫症（LAM）、多発性微小結節性肺胞上皮過形成（MMPH）の肺病変において、KL-6, SP-A, SP-D という肺で作られるタンパク質が病変部または血清中に検出されるか否かを明らかにすることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成 16 年 1 月～平成 24 年 9 月の間に当院内科 I を受診し、肺から採取された組織検体により、病理組織学的に LAM または MMPH と診断された方

●利用するカルテ情報

性別、発症年齢、既往歴、家族歴、生活歴、身体所見、気管支肺胞洗浄（BAL）検査結果（細胞分画、表面マーカー、細胞診、一般細菌・抗酸菌培養）、血清・気管支肺胞洗浄液（BALF）中 KL-6, SP-A, SP-D 値、胸部 X 線、胸部 CT、肺の病理組織診断結果、肺病理組織における KL-6, SP-A, SP-D の発現

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院内科 I 担当医師 今野 哲

電話 011-706-5911 FAX 011-706-7899